平成２８年度熊高教育協議会総会　記念講演

平成２８年６月２４日（金）１９時～（会議室）
出席者：３０名

「地域に根ざし、地域に貢献する高校生リーダーを目指して」

熊野高等学校　サポーターズリーダー部顧問
上　村　　桂　　氏

出席者の皆さんのアンケートより

〇同窓会員

講演について、ＫＵＭＡＮＯ　サポーターズリーダーの最近の活動と方向性について報告を頂いた。地域に密着したボランティア活動が一つの授業としても継続的に取り組まれ、高齢者の声かけ訪問等々地域への貢献が生徒達に地域や社会を考える機会となっているのが素晴らしい。地域で評判の悪かった熊高を自分達の力で良くしていこうと生徒達自ら考え先生方と発足させた応援団的なサポーターズリーダー、思えばもう 14 年を経過した今では地域の一員としての存在感や頼もしさをおぼえる。小さな息吹を大きく育てて下さった先生方に感謝したい。ただ校長先生からも現状と課題の報告にあった、生徒に学力をしっかりとつけさせて進学なり地域・企業のニーズに十分に応えられるようにしてほしい。今の熊高ならきっとできるものと期待しております。「めざせ、わかやま一番校」は、みんなのスローガンだと思います。

〇小学校育友会長

地域貢献を目指した活動にとても感動しました。若い方の頑張る姿に地域の方も力をもらっているのではないでしょうか。これからも頑張って下さい。

〇小学校育英会長

「クマコー」は、上富田町の誇りやと思います。サポーターズや他の生徒もそうですが、地域へ出ての活動、これ以上の「学力」は無いと思います。「こんな子と一緒に働きたい」と思う子がたくさんいるので、この町の中学生、小学生の手本、モデルになっているのではないでしょうか。

〇小学校ＰＴＡ会長

サポーターズリーダー部の活動をはじめ、各クラブの活躍や気持ちの良い挨拶・対応など明るい話題を聞く機会が増えてきています。

今後、急激な社会変化に対応できる人材育成には、学業に加えて地域社会と関わり知る事も大切です。地域と一体となった取り組みに、協議会の役割はとても大きいと思います。

今後益々のご活躍をご期待申し上げます。

〇婦人会

昨年、県の事業である企画ゼミでサポーターズリーダーの高校生の皆さんとご一緒する機会がありました。

一人一人がしっかりした意見をもっていて、頼もしく感じました。生きがい教室や転倒予防教室でも

ふれあう機会がありましたが、高齢者の中に年齢差を感じないほど、すんなり溶け込んでくれて、すばらしい教育がされているなと思いました。
　どしどし地域に出かけてきて下さい。

○小学校教頭
　サポーターズリーダーの活動は以前より知っていましたが、年々広範囲にそして活発になっている様子を知る事が出来ました。地域に根ざした高校の今後の活躍を期待しています。

○熊高ＰＴＡ
　１８才選挙権が施行されるが、日本の教育は政治的な事についてタブーのようにほとんど触れてこなかった。責任ある社会の構成員を養成するという観点から今後「主権者（シチズンシップ）教育」が益々重要になってくると思われる。
　ぜひ先進的な取り組みを期待する。

○小学校教頭
　サポーターズリーダーの活動が多岐にわたっている事を初めて知りました。
　上富田町はもとより、田辺地方全体に、大きく役立っているようですね。大変ですが、頑張って下さい。多くの教え子がお世話になっております。

○同窓会員
　熊野サポーターズリーダー部の活動について、人と人とのつながりが希薄になる中で、サポーターズリーダー部の活動は、絆を育む活動であり、地域の大切な役割を担うと共に、生徒にとっての人間形成にも素晴らしい活動だと思い、エールを送ります。
　熊高教育協議会が少しでも役に立っているのかなと思い、今後も頑張っていきます。

○上富田町役場
　それぞれの皆様が各自取り組んでおられることから、熊高は益々良くなっていくのではないかと感じました。
　就職先については、和歌山県職も視野に入れていただければとも感じます。最近は高卒も大卒も、公務員受検の専門学校で学んで入庁する職員も多くいる事をご参考までに申し添えます。ボランティアに携わった生徒さん達が、他の方々を一歩リードして磨いた人間力を地域のために活かして頂く事を望んでおります。

○保育所
　本日、参加させて頂き、熊高の素晴らしい活動内容をより良く知る事が出来ました。
　サポーターズリーダーの取り組み活動も毎年の積み重ねでスキルアップしてきている様で、感心させられます。
　毎年町内の保育所に看護科、総合学科の学生さんが保育実習、体験学習に来られます。特に看護科の学生さんは実に礼儀正しく熱心に目標・課題に取り組み実習され、記録も正しく記されています。
　今後、保育所の園児ともサポーターズリーダーのよさこいやエクサダンスを見せて欲しいと思います。